

とちぎっ子通信

こどもの健やかな成長を育むために 第7号

令和3年夏号

好きな物、楽しい事～素直な心、ありのままの心で～

まぶしい太陽が照りつける中、夏休みが始まりました。

クリニックでは、子どもたちに、黄色いひまわりの花の絵の真ん中に、好きな物、楽しい事を書いてもらいます。好きな食べ物をあげてくれた子がいました。ステーキ、餃子、アイスクリーム、おにぎりなど、その絵も添えてくれます。楽しい事で一番多いのはゲームです。もっとやりたいようです。釣り、サッカー、読書と好きな事は様々です。

「好きな物、書いてね。」と私が言うと、すぐに応じてくれる子どもには素直な心を感じます。頭の中には、好きで楽しい事のイメージがちゃんとあり、まっすぐな気持ちで表現出来ます。好きな映画の歌を歌ってくれた子もいました。そこから、コミュニケーションが始まります。

一方で、話しかけても、全く手を動かさないし、話さない子、書こうとしても好きなことが出てこない子もいます。それでもいいのです。クリニックに来てくれることが大事です。顔を見せてくれたら、元気にしているのかな、何かつらいことがあるのかなと私たちは感じる事ができます。その子のありのままの心を想像し、少しでも安心して、成長していくことができるように、保護者の方と一緒に考え、見守ることができます。よい変化が見えるには長く時間がかかることもあります。

子どもたちが、少しでも安心して楽しい気持ちで通院できるように、スタッフ一同これからも工夫を重ねていきます。日々、笑顔で子どもたちと関わっていきたくと努めております。

どうぞ、皆様、健康な日々を過ごすことができますように。

とちぎっ子発達クリニック 院長 小黑範子

かくれ脱水に注意しよう

地面の照り返しが強く、大人よりも子供は高温にさらされやすい

マスクをしていると喉の渇きを感じにくい

<水分の多い食べ物>



部屋の中でも熱中症？水分補給！

体内の水分は、汗や尿となって、たくさん排出されます。水分と塩分の補給を！

疲労回復にはビタミンを含む豚肉料理はいかがですか



豚しゃぶサラダうどん等

味噌汁等で水分塩分補給！

<脱水のサイン>

- 皮膚や唇が乾いている
- 舌が白っぽい
- 尿の回数が少なく色が濃い等

<対策>

- 幼児期は、食事中の水分(約 800ml)を含めて 1500~2000mlを目安に水分補給をこまめに。(遊びや睡眠前後等)
- 外出時は帽子を忘れずに！
- 室内は温度 24~26℃ 湿度 40~60%を目安に！
- シャワーや着替え等をして、汗を蒸発させ体温を下げましょう。
- 早めに寝て、しっかり食べよう



ことばを伸ばす声掛け～インリアルアプローチについて～

○インリアルアプローチって？

ことばの発達がゆっくりなお子さんのためのコミュニケーション方法です

○お子さんと話す時に気を付けたいこと

- 1) 子どもに「あれやって」「これやって」というのではなく、様子を静かに**見守ってあげましょう**
- 2) 見守りながらお子さんが何をしようとしているのか、何をしているのかよく**観察しましょう**
- 3) 子どもが**困っていることを理解してあげましょう**
- 4) 子どもが言おうとしていることに**耳を傾けてあげましょう**

○実際にお子さんへの声のかけ方

1.ミラリング

子どもの行動をそのまま真似る
親)一緒に空を飛ぶ真似をするなど

5.リフレクティング

子どもの言い誤りを正しく直して聞かせる
子)ちとーき
親)ひこうきだね

2.モニタリング

子どもの音声や言葉をそのまま真似る
子)ぶーんぶーん
親)ぶーんぶーん

6.エキスパンション

子どもの言う言葉を広げてあげる
子)ちとーき
親)ひこうき、ぶーんだね

3.パラレルトーク

子どもの行動や気持ちを言語化する
親)おそら、気持ちいいね

7.モデリング

子どもに新しい会話のモデルを示す
例)ひこうき とんでるね



4.セルフトーク

大人自身の行動や気持ちを言葉にする
親)ママものりたいなー

参考文献

脳と発達 2018: 50: 115-20 特集第 59 回日本小児神経学会学術集会
言語聴覚士のための言語発達障害学第2版 編集石田宏代・石坂郁代

子どもの反応に大人が答えることで、遊びや会話の中でコミュニケーション能力を引き出します。
長い言葉をたくさんかけるのではなく、お子さんの言葉に+1 語付け加えて短くわかりやすい言葉をかけてあげましょう。